



日刊 労働千葉

労働千葉結成10周年!

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

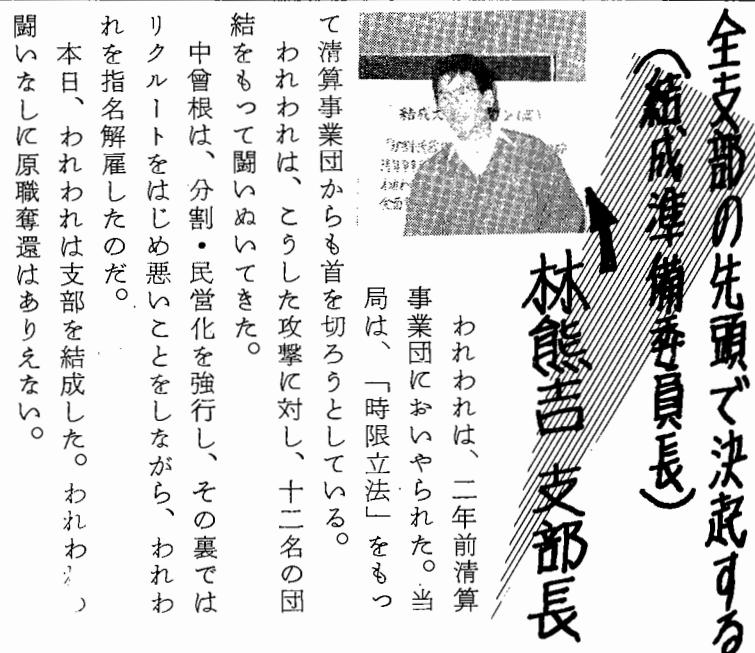
電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 千葉 (22) 7207番

1989.4.3

No.3006



ついに支部結成(4/1 動力車会館にて)



全支部の先頭で決起する
(結成準備委員長)

林熊吉
支部長

この一年間の決戦を悔いのないよう闘う。
磯辺執行委員

貨物への復帰をかちとるために闘つてきました。みんな役員経験があり、口は達者で当局には負けません。これから一人立ちしてガンバります。

中曾根は、分割・民営化を強行し、その裏ではリクルートはじめ悪いことをしながら、われわれを指名解雇したのだ。

本日、われわれは支部を結成した。われわれは闘いなしに原職奪還はありえない。

四月一日、動力車会館において清算事業団支部が結成された。分割・民営化強行二周年を徹底的に弾劾し、清算事業団闘争勝利にむけた大きな第一歩がしるされたのである。

同時に、この決起は、三月三〇日結成十周年を迎えた労働千葉の「新たな十年」を築きあげる輝やかしい第一歩の闘いで

もある。清算事業団の仲間たちは、この二年間、真綿で首をしめられるような生活を強いられてきた。

とりわけ本州の事業団は、「広域採用」すら行なわれない状況のなかで、原職復帰の何の展望すらないままに、家族関係すら破壊され続けてきたのである。

完全なレッドページに

あつた労働千葉十二名の仲間は、この二年間、歯をくいしばり闘いぬいてきた。その二年間の闘いをさらに強化したのである。

結成大会は、「原職奪還のために実力闘争に入っていく。そのため支部を結成する」という力強いあいさつで始まつた。議長に林利明氏を選出し、林熊吉結成準備委員長あいさつ、来賓には中野委員長、家族会代表、全部を代表し、清算事業団へと仲間を奪われた新小

続いて、不屈に闘う九州清算事業団の仲間、館山支部からのメッセージ、山支部からのメッセージ、檄電が披露され、方針(案)、予算(案)が提起され、満場一致で確認された。

全組合員は、清算事業団の仲間の気持ちを共有し、ストも辞さず、原職奪還にむけて闘おう!

清算事業団支部結成

(4月1日)

原職奪還の闘いを強化するため、支部結成に続き、乗務員分科を結成する。乗務員分科は支部よりも大きな闘いを担うものとなるだろう。この一年の決戦を最先頭で闘う。

打って一丸となつてガンバります。

林田沼、幕張、千葉、館山、勝浦、銚子の代表がそれぞれ「仲間を奪い返すために闘争体制を強化する」とあいさつした。

岩、津田沼、幕張、千葉、

軒、館山、勝浦、銚子の代表がそれぞれ「仲間を

奪い返すために闘争体制を強化する」とあいさつした。

林田沼、幕張、千葉、

軒、館山、勝浦、銚子の代表がそれぞれ「仲間を

奪い返すために闘争体制を強化する